

とこなめ陶の森 陶芸研究所 研究企画展

現代の急須

四年後の魅力

常滑焼を代表する煎茶器「急須」は、毎日大切に使うことで、さらに美しくなります。

二〇一八年、常滑で活躍する作家に急須二点の制作を依頼し、

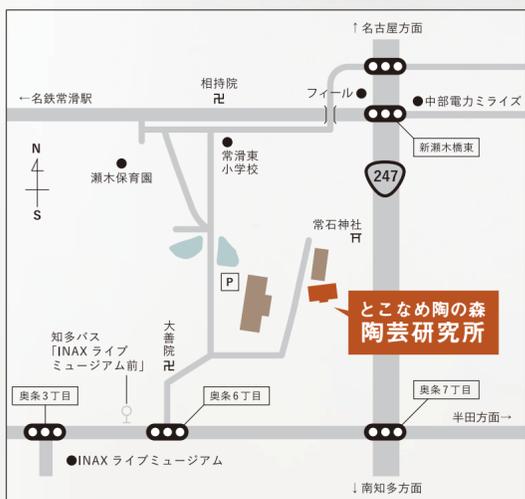
陶芸研究所で展示をおこないました。

その後、賣茶流家元高取友仙庵先生のもとで内一点を四年間お使いいただきました。



本企画展では、使用前と使用後の急須を並べて展示し、急須がもっている土の魅力や、道具を大切に扱う文化を考えます。

協力：煎茶道賣茶流



学芸員によるギャラリートーク

日時 | 1回目：10月15日(土) 13:30～

2回目：10月29日(土) 13:30～

会場 | 陶芸研究所 展示室

2022.

10.15(土) - 12.27(火)

9:00-17:00 休館日：月曜日(祝日の場合は翌日) 入場無料